

## 平成21年度井田小学校 学校評価 自己評価表・学校関係者評価表

	重点目標等	自己評価	達成状況・改善点・具体策等	改善策等	地域連絡会委員の意見
考える子 (確かな学力) の育成	①学習意欲を高める	概ね良好			<p>☆複式解消について 意見:一年で複式が解消できるかどうか不安である。積み残しがあり、統合校で一斉に授業が始まった時、習っていない内容があるようなことはないか? An. 県教委・市教委に加配をお願いしている。児童には負担がかからないようにする。</p>
	②思考力・判断力・表現力を高める	概ね良好	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童のアンケート用紙の質問の3番目と4番目の項目を一つにし、実施評価の観点の5・6・7のどれかを入れるとよい。</li> <li>さまざまな場面で児童の感想発表の機会があり、ほとんど全ての児童が何らかの感想が言えるようになってきた。発言内容に深まりが見られる児童もたくさんおり、成果が上がっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>*児童・保護者等のアンケート項目を再検討する。</li> <li>*今後も発表の機会を意図的に設定し、継続して取り組む。「よかった」「すごかった」という感想を少なくしたい。</li> </ul>	
	③「読み・書き・計算の力を高める	概ね良好	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校閉鎖による時数確保のため、朝の時間にテストなどをしたので、漢字・計算タイムや読書ができなかった。</li> <li>読書の日を設定してもその日にさせたい課題が優先してしまった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>*レインボータイムは、漢字・計算と読書の割合を逆転させる。</li> <li>*学級の実態に応じて、内容を考える。</li> <li>*職員の加配に応じて、来年度取組の内容を考える。</li> </ul>	
関わり合える子 (豊かな心) の育成	①自治能力を高める。(特別活動を中心に)	概ね良好	<ul style="list-style-type: none"> <li>研究授業への取組を通して、全校話し合い活動・学級での話し合い活動が充実してきている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>*統合した時に、自信をもって自分の考えを発表できる児童の育成に努める。</li> <li>*特活研に向けて、協力体制を作ると共に、今後も学級・学校全体での話し合い活動の充実を図る。</li> <li>*教師も児童に対する指導力を高める。</li> </ul>	<p>☆読書やメディア接触について 意見:図書室には子どもが興味を持つような図書は揃えてあるのか? An. 図書の購入にあたっては、子どもの意見を取り入れている。 意見:ノーテレビデーの時に何をして過ごしているのかを考えていく必要があるのではないかと。 意見:読み聞かせをしているようだが、読み聞かせは読書の幅を持たせるためにも大切である。 意見:読み聞かせは、女性だけでなく、男性がすることも効果的である。</p>
	②人間関係力を高める。(人権・同和教育を含めて)	概ね良好			
あいさつができる子 (習慣と規範意識) の基本的な生活	①大きな声で気持ちのよい挨拶・返事ができるようにする	今一歩努力を要する	<ul style="list-style-type: none"> <li>挨拶は、中・高学年が不十分であると感じている。家庭との協力・連携が不可欠。</li> <li>地域連絡会で呼びかけをしたところ。三学期に実施の機会を設けたい。</li> <li>あいさつ運動は一学期に比べ、児童による呼びかけや表彰が始まるなど、取組が活発になりつつあると感じた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>*地域講師を招いて、挨拶の必要性について語ってもらう機会を設ける。</li> <li>*保護者の方と連携をすることが不可欠。何とかそういった機会を設ける。</li> <li>*幼小だより、学級だより等を通じて家庭に呼びかける。</li> <li>*児童から挨拶の必要性に気づくような取組をする。</li> </ul>	<p>☆人と関わる力について 意見:極めて大切なことである。4校が統合しても物怖じしない、打たれ強い子どもにする必要がある。 意見:豊作祭りの時に銀山テレビが取材に来ていたが、その時の受け答えは、大変立</p>
	②集団・社会生活上のルールやマナー、行動様式を身に付けさせる	概ね良好	<ul style="list-style-type: none"> <li>下校の時、昇降口に集まってから、ジャンケンをしたり、話したりして、時間がたっていることがある。「黙って集合」「進行をスムーズにする」ことを徹底したい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>*徹底すると同時に、集合時刻を守るようにする。</li> </ul>	

たくましくねばり強い子の育成 (たくましい心と体)	①体力・運動能力を高める	概ね良好	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パワーアップタイムの後、続けて長縄、ドッチをして、チャイムが鳴ってから教室に戻るために3時間目が遅れる。時間を決めて取り組みたい。同2</li> <li>・校内マラソン記録会での安全面での配慮はもう少し慎重にする必要があると感じた。(交通安全と児童の健康の両面から)特に、学校の方へ入ってくる車が危険であると感じた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>*3時間目の始まりを意識し、時間を決めて取り組む。</li> <li>*役割分担を再検討する。</li> <li>*マラソン大会・記録会の時には、車に止まってもらうようお願いする。</li> <li>*練習を十分積んで、記録会・大会に臨むように、体調管理をする。</li> </ul>	派であった。
	②粘り強さを育てる	概ね良好	<ul style="list-style-type: none"> <li>・掃除は、一人一カ所になってしまっているところもあるが、やり遂げているとは言えない。場所・仕方の設定をもう一度考え、共通理解をして、指導をし直す必要がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>*人に頼らず、自分で考え、自分の言葉で言えるように教員は見守るというスタンスに立って指導に当たりたい。</li> <li>*教職員が共通理解を図って、掃除の仕方等を検討することが必要。→掃除担当で掃除場所の掃除の仕方を示して、三学期初めに共通理解を図る。</li> </ul>	<p>☆掃除について</p> <p>意見:学校でぞうきんがけなどを行っているのか?近頃の子どもは、ぞうきんの絞り方も知らない子が多いと聞くが。</p> <p>意見:家庭での掃除と学校での掃除の仕方も違っているのでは?</p> <p>An.しないこともないが、床はワックスがかけられているのでモップをかけることが多く、ぞうきんがけをする機会は少ない。</p>
	③健康的な生活行動がとれるようにする	概ね良好	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ハンカチの携行・偏食の指導機会を捉えて話をしているが、成果はあがっていない。指導方法を考える必要がある。</li> <li>・養護教諭が中心ではあるが、年間1回ずつ位担任が食事中に指導を受け持つてはどうか。</li> <li>・担任が順番を決めて給食の準備を手伝い、その他の担任は見守ったり、個別指導をしたりしてもよいのでは。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>*給食時の指導のあり方について再検討する。</li> <li>*手洗い・うがいをし、トイレに行って準備に行くのに時間がかかるので、5分後に給食の準備を開始する。</li> <li>*先生方の準備は、ローテーションで、それ以外の方は子どもの様子を観察し、指導するようにする。</li> </ul>	

重点目標等		自己評価	達成状況・改善点・具体策等	改善策等	地域連絡会委員の意見
学校運営	○家庭・地域との連携・融合	概ね良好	・個人懇談は、一人あたり10分でよいと思うが、少しずつずれてしまうので、5分間空けて時間を設定してはどうか。 ・パソコンデータ（文書作成や記録写真）が最新のものと更新しやすいので協力をお願いしたい。	*来年度は、5分の間をとる。 *ホームページ更新のために協力する。	☆統合に向けての学校行事について 意見:地区民体育大会・学習発表会等は【お別れ】の行事という意見があったが、これらの行事は、学校がなくなっても地域で継続していくので【お別れ】を強調して欲しくない。 An.当然これらの行事は今後も地域行事として残るのであり、【閉校記念行事】という意味で取り組んでいきたい。また、統合しても、子ども達には積極的に地域行事に参加するように働きかけていきたい。 意見:この場で話すのは場違いかも知れないが、温泉津公民館の行事予定を3月中には出そうと思っているので、学校行事等で合わないかも知れないができるだけ参加の協力をお願いしたい。
	○幼小一貫教育の推進		・連絡会、説明会、出前授業等予定通りに行われた。		
	○内にも外にも開かれた学校運営				
	○各分掌の情報の共有化		・文書管理はできているが、パソコンデータの集中管理が不十分。	*必ず、共有ヘデータを入れる。	
研究等	○研究への参画と研究の日常化	概ね良好	・研究を深めるための話し合いの時間を定期的にとるべきだった。 ・今学期、研究授業を2回実施し、研修の機会が確保され、成果があがった。低学年の授業研究の事前研究・事後研究の時間が不十分で残念であった。	*三学期・来年度の研修計画の中に研修を位置づける。	
教育課程		概ね良好	・行事の見直しを行ったが、学習発表会の前日に豊作祭を行うことになり、2倍忙しくなった。 ・学習発表会はできるだけふだんの学習と関連したものになるとよいと思う。学校行事等の振替は、その行事終了後の近いところとしては。また、日曜日の行事の前日は、週休日にしてはどうか。 ・来年度の行事については、従来のやり方にこだわらず、閉校関連事業・統合準備・複式解消等との関わりで総合的に捉え、児童・教職員の過重負担にならないよう慎重に計画する必要がある。	*統合を見据えた上で、行事のあり方について、検討をする必要があるが、地域の方の期待にもある程度応える必要もあり、慎重に計画をする必要がある。 *学習発表会と豊作祭りは、期間をあける。 *学習発表会のあり方については、三学期中に検討をする。 *豊作祭りは児童に負担がかからないよう日程・内容を慎重に計画する。	
職員会議・職員研修等		概ね良好	・当初の計画のやむを得ない変更があり、それに対応した適切な内容であったか自信がない。 ・月1回は研究の話し合いや情報交換の時間をとりたい。 ・児童、園児の情報交換は一人一人の児童のことを話す必要はない。共通理解の必要な子どもに絞って。 ・問題発生時の対応について迅速に行われているが、生徒指導部との連絡の仕方の共通理解が必要かも。 ・職員朝礼の時間が長いように思う。週報等を書いてあることは、「ご覧下さい」程度にし、特に確認の必要があるもののみ説明するようにするなど、時間の節約を心掛けたい。	*児童・園児についての情報交換は、気になる子どもについてのみ行う。 *職員会議を減らしている分、職朝が長くなるのは致し方ないが、ポイントを押さえ、時間短縮を図る。 *変更があった時は、その都度意見がほしい。 *将来的には、職員室ランを活用するなどして、時間短縮を図る。	☆統合に向けて 参考意見:放課後児童クラブが、来年度から福波小学校で開かれるようである。休日には開かれない様子である。 An.スクールバスの運行計画等や井田小の保護者のニーズを伺って対応していく必要がある。来年度は、3回の集合学習が計画されており、三学期の時は、全児童が統合後の通常の時程に従って通学をし、授業をすることになっている。機会があればぜひ様子を見に行っていただきたい。
学校安全		良好	・定期環境衛生検査をする必要がある。		